

あかぎ通信 No.12

あかぎ会議(第8回)を開催

令和5年10月11日に県立赤城公園ビジターセンターのレクチャールームにおいて、「あかぎ会議(第8回)」を開催しました。

当日は、地元と自然環境団体等の方々30名にご参加いただきました。

あかぎ会議(第8回)の概要

- 1 開会・挨拶
- 2 基本設計の説明
- 3 景観ガイドラインについて
- 4 意見交換
- 5 その他情報提供

日時：10月11日(水) 13:00~14:20
場所：県立赤城公園ビジターセンター
レクチャールーム
参加者：9名(地元の方々)
21名(自然環境団体等の方々)

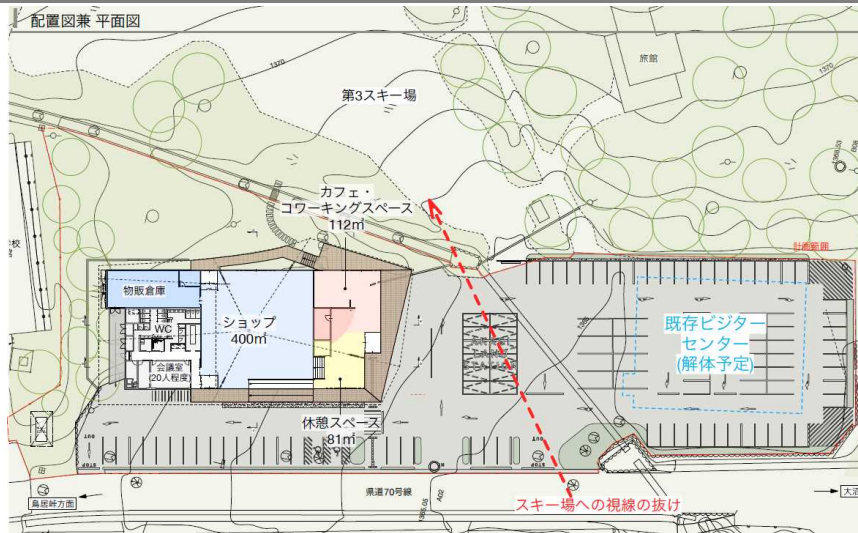
📷 会議の様子



【会議概要】

前回令和5年6月に開催した「あかぎ会議（第7回）」でいただいたご意見を受けて、**基本設計を説明し、意見交換**を行いました。

（仮称）赤城ランドステーションについて



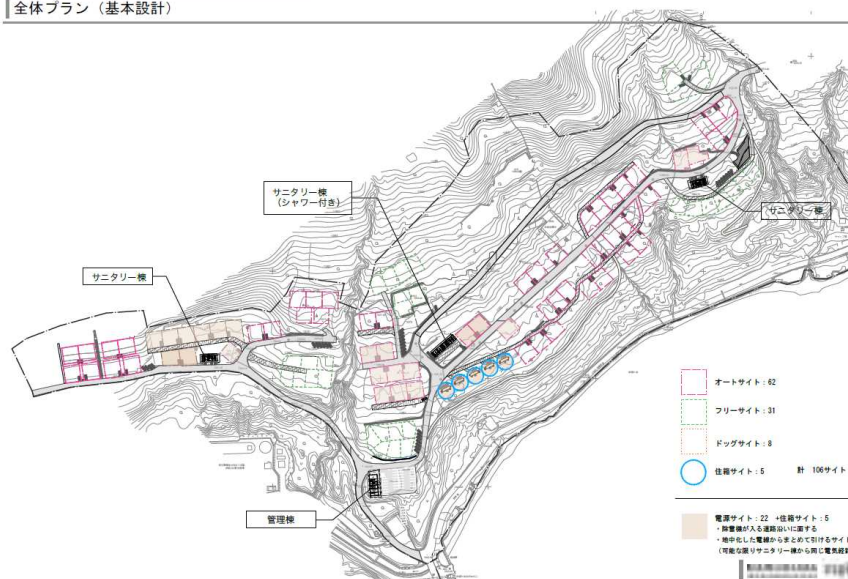
① （仮称）赤城ランドステーション・インフォメーション棟

- ・ 前回内容と比較し、構造や設備等を詳細に検討した。大きな構造変更はない。
- ・ 駐車場の計画は、周辺状況などを考慮しながら、今後の実施設計内で検討していく。
- ・ 赤城LSにシャワー室を設けて欲しいという要望を多くいただいている。今後、地元と意見交換しながら、検討を行っていく。

（仮称）大沼キャンプフィールドについて



全体プラン（基本設計）



② （仮称）大沼キャンプフィールド

- ・ 赤城LS同様大きな変更はない。キャンプサイトは106サイトを計画。今後の検討の中で前後することはあるが、100サイトは確保していく。
- ・ 既存樹木については、基本的には残置を想定しているが、別荘地の庭木として植えられた樹木やサイトに影響ある樹木は撤去を想定している。

赤城ランドステーション（赤城LS）

◆ 前回いただいたご意見を踏まえた対応方針は、下記のとおり。

- ① バス停はエントランス近くの軒下にバスを横付け出来るように設置する。
- ② 施設運営に当たっては地元事業者と民間事業者とが連携が必須である。今後の指定管理選定の中で提案を求めていく。
- ③ 市所有の周辺施設の鍵の管理について、同施設で行える様関係機関で協議連携していく。
- ④ ビジターセンター駐車場に隣接するテニスコートなどを駐車場利用できるように検討する。
- ⑤ 休憩スペースやトイレは無料での利用が可能。カフェやコワーキングスペースは購入者のみの利用を想定する。
- ⑥ 赤城LSと大沼CFは一体での指定管理制度導入を想定している。

【赤城LSにかかる質疑応答】

- ◆ シャワールームの整備を検討することはありがたい。しかし、民業圧迫はないか心配。
⇒ 地元と意見交換しながら検討していきたい。
- ◆ 現計画ではスキー場横の山側へのルートが駐車スペースで塞がれてしまう。
⇒ 実施設計の中で調整を進めていく。

大沼キャンピングフィールド（大沼CF）

◆ 前回いただいたご意見を踏まえた対応方針は、下記のとおり。

- ① 希少植物は今年度中に移植予定。移植先は非公表。
- ② キャンプ場整備後の鳥獣害対策については計画がまとまり次第、課内で対応を協議する。
- ③ 今後は県立自然公園の開設を検討している。公園範囲については今後植生調査に基づき決定する。

【大沼CFにかかる質疑応答】

- 厚生団地内の別荘利用者がキャンプ場のメイン通りを通過するがその問題はないのか。
⇒ 現在調整中である。
- 既存のキャンプ場の施設(水道施設等)はどうするのか。
⇒ 大沼CF工事の進捗を見ながら相談する。
- 図上のラインは何を示しているのか。キャンプ場利用者以外の登山客はどこに駐車すれば良いのか。
⇒ 大沼湖畔の駐車場を利用していきたい。
- キャンプ場内に登山道など赤城エリア全体を網羅したマップが欲しい。
⇒ 別途景観ガイドラインを皆さんと協議しながら進めていく。
更新のしやすさなどを考慮するとデジタル化なども検討していきたい。

その他情報提供について

景観ガイドラインについて

- ・ 来年度末を目処に策定していく。あかぎ会議やワークショップなどを実施し、地元住民、環境団体関係者などと協議をしながら進めていきたい。
- ・ あかぎ会議をワークショップ等の場として位置付けて、皆さんの意見をまとめていくような場にしていきたい。

啄木鳥橋・覚満淵の工事について

- ・ 啄木鳥橋について、橋脚設置箇所に試験貫入をおこなったところ、従来工法では貫入できないことが判明した。そのため、当初工期より若干遅れている。
- ・ 10月下旬より作業再開し、12月上旬までには完了予定。
- ・ 覚満淵について、現状10月末完成の予定であったが、天候等により工事が伸びる可能性もある。遅くとも来春から使用できるような想定でいて欲しい。

集会所・公衆トイレの撤去について

- ・ 大洞自治会集会所及び赤城公園VC公衆トイレの解体・撤去工事に11月上旬から着手する予定。
- ・ 駐車場の一部を廃材、重機置場として確保させていただく予定。
- ・ 9月末には解体業者（須田工業）と契約済み。年内には撤去完了予定。
- ・ 紅葉などの繁忙期はなるべく駐車場台数に影響ないように計画する。

赤城大沼湖畔の利活用について

- ・ 大洞商店街北西側の大沼湖畔(トレッカーズカフェ付近)にて、車中泊や長時間駐車による公園内の占用が見受けられ、公園利用者・地元事業者に対し迷惑が掛かっている状況である。
- ・ 対策案として、一般車両の乗り入れ規制などの実施を検討していきたい。
- ・ 赤城ウェルグランドのプレイイベントを行った際に、この付近を朝食会場として活用した。好評であったため、同じようなイベント活用もしていきたい。

今後のスケジュール

令和5年11月	地元集会所・公衆トイレの解体着手
令和6年1月～2月	大沼CF整備工事(仮)入札公告予定
令和6年3月まで	実施設計とりまとめ

※設計内容に変更等が生じた場合は、あかぎ会議を開催します。

発行・問合せ先 群馬県 環境森林部 自然環境課
電話：027-897-2754 メール：kanshizen@pref.gunma.lg.jp